



声に出して **古** を **読** もう
 半訓抄 ④

監修 漢字文化振興協会 会長 石川 忠久

歌枕見て参れ
 実方(まつかた)をば、中将を召(よ)り上げられて、「歌枕を見
 して、「歌枕見て参れ」て来い」と、陸奥守にし
 とて、陸奥守になして、奥州に流し下されて
 て、流し遣はされける。しまった。彼は程なく、
 やがて、かしのこにて失(な)す。そこで死んでしまふ。
 せにけり。

「十訓抄」巻八「行成
 と実方の喧嘩」より。平安
 時代、人前(ひとまへ)で「盤(ばん)を取(と)る」
 とは最大の恥辱だった。
 喧嘩の最中に藤原行成の
 冠を打ち落とし庭に投げ
 た実方は、それを目撃し
 た一条天皇により奥州に
 流される。その折の遠回
 しな命令がこれである。
 その後日譚。
 実方は雀(すずめ)になっ
 て都に戻り殿上の間の台
 盤をついていたとか。

二松學舎大教授 磯 水絵

高放射線量値公表せず

国と県 川俣と福島市の国道沿い

県が3月15日に実施した
 雑草の放射能濃度や空気中
 の放射線量の測定で、川俣
 町山木屋地区や福島市立子
 山地区の国道1-4号沿い
 などで高濃度の放射性物質
 が検出されたが、国も県も
 が公表していなかったことが
 3日、政府原子力災害現地
 対策本部(オフサイトセン
 ター)と県の発表で分かっ
 た。

県は当時、現地対策本部
 が実施する環境放射線の継
 続監視体制の中で測定を担
 当し、文部科学省が公表す
 ることになっていたことが
 明らかになった。

「国が発表するものと考
 えていた。県が測定データ
 を持ちながら、公表できな
 かったことに反省すべき点
 があった」と陳謝した。

現地本部と県は3日、3
 月11-15日に実施した緊急
 時モニタリング調査の未公
 表の測定データを発表し
 た。このうち川俣町などの

になり、近く解雇した全社員
 を再雇用し、出荷以前の生産
 体制に戻す予定だ。

会津若松建設事務所は3
 日、4月に行った希少猛禽
 類のモニタリング調査の指
 名競争入札で、職員の不注
 意による間違いがあり、設
 計額を本来よりも高く見積
 もっていたと発表した。

庶務所によると、本来
 は含まない調査員の移動し
 ている際の人件費を諸経費
 に加えたため、本来より約
 1割増しの費用がかかると
 認めた。

測定データは、県が実施し
 たモニタリングカーによる
 空間放射線量率、環境試料
 の核種分析結果。
 空間線量率は、山木屋地
 区で15日午後2時台に測定
 上限の1時間当たり30マイクロ
 シバを超えた。同6時21分には
 福島市立子山でも7.33微
 シバの高い値が測定された。
 また環境試料の核種分析
 では、川俣町の国道1-4
 号と国道3-4号の交差点
 で採取した雑草から、1微
 シバ当たり123万ベクレルの放射能
 が検出された。

東北清酒鑑評会
17年連続金賞受賞蔵
名倉山
 会津若松市 名倉山酒造株式会社

下司 孝慶氏(げし・たかま
 り)全日本酒連盟最高顧問
 2日午前8時35分、老衰のため
 高知市の病院で死去、96歳。高
 知市出身。自宅は高知市宝町23
 の3。葬儀・告別式は4日午前
 10時から高知市与力町3の24
 風水晶で。喪主は長男孝之(た
 かゆき)氏。
 アルコール依存症対策に取り
 組む全日本酒連盟の設立に尽
 力した。

【復興事業から暴力団排除
 推進】警察庁は3日、全国の
 警察本部長を都内に集めて会
 議を開き、安藤隆春長官が「東
 日本大震災のボ
 ンが企業や名乗
 り、復旧、

▽仙台市出
 身で元M-1チ
 ャンピオンのお
 笑いコンビ「サ
 ンドウィッチマン」の伊達み
 きおさんと富沢たけしさんは
 3日、県庁を訪れ、県に義援
 金5722万2544円を送
 った。写真。

▽伊達さん、富沢さんが
 内堀雅雄副知事を訪問し、善
 意を手渡した。伊達さんは東
 北全体を地元と思っている。
 自分たちも気仙沼市でのテレ
 ビ番組のロケ中に被災した
 が、元氣。元氣な自分たちが被
 災者の支えになれば」と述
 べ、富沢さんは「早く被災者に
 届けてもらいたい」と話した。

▽伊達さんは、コンビ結
 成前に福祉関係の仕事をして



いたころに3年間、郡山市に
 住んでいたといい、「柳津の
 あわまんじゅうや喜多方フ
 ライマンが大好き。松川浦にもよ
 く釣りに出掛けた」とエピソードを披露。2人は「全国に
 たくさん福島を紹介したい。
 応援しています」とエールを
 送った。

6月に入学出来ます。 転入 編入 中学卒

福島民報

2011(平成23)年
6月4日
土曜日
発行所
福島民報社
福島市大田町13-17
(郵便番号960-8602)
社説部電話 0210-9-1158
電話代表 (024) 531-4111
編集局531-4119 広告部531-4153
事業部531-4173 販売部531-4178
© 福島民報社 2011



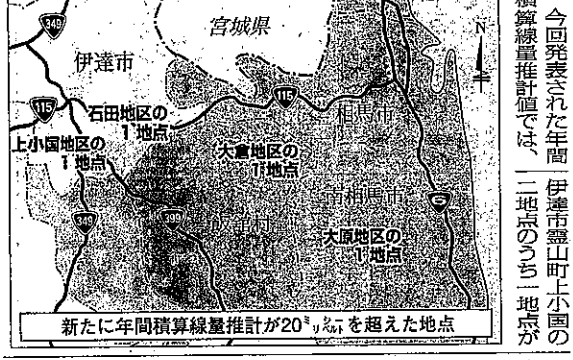
安心・安全・快適
キョウワグループ
キョウワグループ本部 024-521-0911
北日本支社本部 022-204-0911
東日本支社本部 022-652-0911
西日本支社本部 026-610-0911
道内支社本部 011-207-0911
道北支社本部 019-504-9510
東北支社本部 024-521-0911
北支社本部 022-533-0911
東支社本部 023-552-0911
西支社本部 022-712-0911
関西支社本部 022-712-0911

読者センター 0120-803344

復興法、国会成立へ
自民 巨額一億数
と澤沢一郎閣対委員長
公明三党による修正協
議も、民主の大規模
歩みは近く、復興法に
賛成する見通しとなった。

テレビ24面 B.S.ラジオ
県内生活情報
10面
よくしまは負けた

文科省の年間積算線量推計値



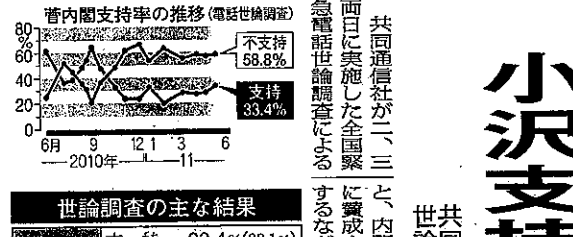
文科省が三日、発表した東京電力福島第一原発事故による県内の放射線測定点調査で、伊達市霊山町二地点と南相馬市、飯館村のそれぞれ一地点で、年間積算線量推計値が計画の避難区域となる基準の二〇ミリシーベルトを新たに上回った。伊達市は同区域に指定されず、市は自主的な一時避難を希望する住民への支援を検討する方針。南相馬市の一地点も区域外の山間部となっている。(28面に関連記事)

新たに4地点20ミリシーベルト超

計画区域外の霊山2カ所

文科省が三日、発表した東京電力福島第一原発事故による県内の放射線測定点調査で、伊達市霊山町二地点と南相馬市、飯館村のそれぞれ一地点で、年間積算線量推計値が計画の避難区域となる基準の二〇ミリシーベルトを新たに上回った。伊達市は同区域に指定されず、市は自主的な一時避難を希望する住民への支援を検討する方針。南相馬市の一地点も区域外の山間部となっている。(28面に関連記事)

今回発表された年間伊達市霊山町上小田の二〇・八ミリシーベルト(前回一六・二ミリシーベルト)、同市霊山町石田が二〇・一ミリシーベルト(前回一〇・一ミリシーベルト)となった。市南部の上小田地区は県道沿いに南北に広がっているが、同省は観測地点の「二」を公表していない。市東部の石田地区についても詳細な住所は未公表だが、市は、別の調査で線量が比較的高く、既に希望する住民の避難を検討されている坂ノ上・八木平地区の周辺としている。



小沢支持派評価せず89%

世論調査の主な結果

支持	33.4%(28.1%)
不支持	58.8%(57.4%)
辞めるのは当然だ	48.1%
辞める必要はない	45.1%
評価する	7.8%
評価しない	89.4%
民主党内に残って融和を図る	25.6%
民主党を離党して新党をつくる	49.8%
賛成	9.9%
どちらかといえば賛成	33.4%
どちらかといえば反対	28.7%
反対	26.7%

共同通信社が二、三日に実施した全国緊急世論調査によると、内閣不信任決議案に賛成する意向を表明するなど菅直人首相や支持派議員の行動を支持する声が多数となった。小沢一郎元代表は「評価しない」とする回答が89・4%に達した。また、退陣の意向を表明した首相に関する「辞めるのは当然だ」との回答は48・1%と、辞める必要はないという回答は45・1%となった。

復興法、国会成立へ
自民 巨額一億数
と澤沢一郎閣対委員長
公明三党による修正協
議も、民主の大規模
歩みは近く、復興法に
賛成する見通しとなった。

県内学校施設の放射線調査

政府の原子力災害復興対策本部は三日、県内の公立学校施設の放射線調査結果を発表した。一日に調査した三百七十六施設のうち、文科省が許容以上の施設はなかった。

毎時1マイクロシーベルト以上67施設

政府の原子力災害復興対策本部は三日、県内の公立学校施設の放射線調査結果を発表した。一日に調査した三百七十六施設のうち、文科省が許容以上の施設はなかった。

復興法、国会成立へ
自民 巨額一億数
と澤沢一郎閣対委員長
公明三党による修正協
議も、民主の大規模
歩みは近く、復興法に
賛成する見通しとなった。

復興法、国会成立へ

復興法、国会成立へ
自民 巨額一億数
と澤沢一郎閣対委員長
公明三党による修正協
議も、民主の大規模
歩みは近く、復興法に
賛成する見通しとなった。

復興法、国会成立へ

復興法、国会成立へ
自民 巨額一億数
と澤沢一郎閣対委員長
公明三党による修正協
議も、民主の大規模
歩みは近く、復興法に
賛成する見通しとなった。

復興法、国会成立へ
自民 巨額一億数
と澤沢一郎閣対委員長
公明三党による修正協
議も、民主の大規模
歩みは近く、復興法に
賛成する見通しとなった。

復興法、国会成立へ

復興法、国会成立へ
自民 巨額一億数
と澤沢一郎閣対委員長
公明三党による修正協
議も、民主の大規模
歩みは近く、復興法に
賛成する見通しとなった。

【河川の底質】

採取地点 (29地点)			放射性物質濃度(μg/kg)			
地域	河川	地点	ヨウ素	セシウム	セシウム	
			131	134	137	
浜通り	地蔵川	浜畑橋	—	2,000	2,300	
		小泉川	百間橋	—	660	700
	宇多川	百間橋	—	48	51	
		真野川	真島橋	—	6,900	7,800
	新田川	草野	—	42	7,200	7,900
		小宮	—	—	2,300	2,500
		木戸内橋	—	—	14,000	16,000
		鮭川橋	—	—	1,900	2,100
	浅見川	坊田橋	—	—	860	950
	大久川	蔭磯橋	—	—	2,200	2,300
仁井田川	松葉橋	—	—	980	1,000	
中通り	夏井川	北ノ内橋	—	95	94	
		六十枚橋	—	190	220	
	藤原川	みなと大橋	—	—	660	730
	鮫川	鮫川橋	—	—	700	770
	蛭田川	蛭田橋	—	—	97	110
	阿武隈川	大正橋	—	65	11,000	12,000
		阿久津橋	—	—	260	290
	広瀬川	阿武隈川合流前	—	—	4,300	4,700
		館ノ腰橋上流	—	52	4,800	5,100
	摺上川	阿武隈川合流前	—	—	1,000	1,100
荒川	阿武隈川合流前	—	46	4,200	4,600	
移川	小瀬川橋	—	—	1,100	1,300	
移川(口太川)	口太川橋	—	—	3,400	3,700	
五百川	阿武隈川合流前	—	—	1,800	2,100	
逢瀬川	阿武隈川合流前	—	—	850	940	
大滝根川	阿武隈川合流前	—	—	120	140	
釈迦堂川	阿武隈川合流前	—	—	1,100	1,200	
社川	王子橋	—	—	120	130	

※本分析における底質の放射性物質濃度の検出限界値(30μg/kg)を下回る場合は「—」と記載。
※底質は水質採取時に併せて採取。大正橋はセシウム136を65%μg/kg検出。

海水放射性物質濃度限界下回る 県調査

県は三日、県内海域の海水と海底土壌の初となる放射線モニタリング調査結果を「表」の通り発表した。海水の最大値は相馬市川浦湾口部の表面、一辺当たりの放射セシウム137が一・七μg/kgだった。法令で定められている濃度基準(ヨウ素四〇μg/kg、セシウム134は六〇

九〇μg/kg)を下回った。県は五月下旬、重要港湾と漁港、磯根漁場、浅海漁場の計三十六カ所の海水、いわき市沖の九カ所の海底土壌を調査した。海水、海底土壌ともに放射性ヨウ素は検出されなかった。

海底土壌の最大値はいわき市四倉沖一・七μg/kgで、一μg/kg当たりの放射性セシウム137が四六七九μg/kg。県によると、震災前の県内の海底土壌は四μg/kg程度

千倍の高さだという。海底土壌には法令で定める濃度限界はない。

野菜と果物の放射性物質の検査結果

町村	種類	測定結果		
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
島	サヤエンドウ	—	12	20
	ツルムラサキ	—	—	—
	キャベツ	—	—	—
	ホウレンソウ	27	17	26
	赤シソ	—	15	18
	キャベツ	—	—	—
	キャベツ	—	—	—
	ブロッコリー	—	—	—
	キャベツ	—	—	—
	ピーマン(施設)	—	—	—
本	スナップエンドウ	—	—	—
	ツルムラサキ(施設)	—	—	—
	キュウリ(施設)	—	—	—
	ブロッコリー	—	—	9.3
	キャベツ	—	—	—
	グリーンピース	—	13	17
	ツルムラサキ	—	—	—
	ツルムラサキ	—	10	19
	ツルムラサキ	—	15	17
	キャベツ	—	—	—
相	ブロッコリー	—	—	—
	ブロッコリー	—	—	—
	アスパラガス	—	—	6.7
	ブロッコリー	—	—	—
	ウメ	—	97	110
	ウメ	—	37	40
	ウメ	—	62	51
	ウメ	—	32	27
	ウメ	—	320	350
	ウメ	—	43	54
相	ウメ	—	300	340
	ウメ	—	8.6	15
	ガブ	—	—	—
	カブ	—	—	—

位は1μg/kg当たりのベクレル。「—」は検出されず。食品衛生法で定められている放射性ヨウ素2000μg/kg、放射性セシウム(134と137)500μg/kg。カブの放射性ヨウ素は基準値が設定されていないため参考。

県は毎月一回程度、海水と海底土壌の調査を続ける。

品目三十一、ウメは七市町八点を調べた。相馬、南相馬両市で採

取したウメでそれぞれ放射性セシウム134が六四〇μg/kg、放射性セシウム137が六四〇μg/kg、放射性セシウム137が六四〇μg/kgを超えた。検査結果は「表」の通り。

県は同日、両市を通じて市内の生産者に出荷を自粛するように要請した。政府は二日に放射性物質検査で食品衛生法の暫定基準値を超えた福島、伊達、桑折の三市町のウメについて出荷制限の対象に加えていた。相馬、南

川底に放射性物質

本県沿岸部など調査

環境省は三日、福島第一原発の警戒区域を除く本県沿岸部と中央部を流れる河川の底の土壌から放射性セシウム137が一結当たり最高一六〇〇〇μg/kg、セシウム134が同一万四〇〇〇μg/kg検出されたと発表した。川の水から放射性物質は検出されなかった。県内の

河川の放射性物質濃度調査は初めて。結果は「表」の通り。環境省は「ただちに健康への影響はないのではないか」としている。

調査は五月二十四、二十九日に河川二十九カ所で実施した。

復興会議には北川正恭元三重県知事を座長に大沢貫寿東京農大

長、新浪剛史ロンドン社長ら八人で構成する

放射能汚染対策格道の整備

◆牧草の放射性物質の検査結果

市町村	測定結果		
	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
会津若松	—	—	—

相馬両市のウメ以外のサンプルは全て暫定基準値を下回った。猪苗代南部の牧草使用可能。県は三日、牧草の放射性物質の検査結果を発表した。南会津地区と南部地区に加え、

る忘れかけていた...いにしへの記憶。

入りの嫁

1日[土]小雨決行

苗代町体験交流館
し体験館~猪苗代町体験交流館

タイムスケジュール
(10:00~14:00)

10:00~11:00